

第6学年3組 道徳学習指導案

平成24年11月27日(火)第6校時

指導者 教諭 高橋 伸治

1 主題名 自分の目標に向かって [内容項目1-(2)希望・努力]

2 資料名 「道ひとすじに ー日本最初の公認女性医師 荻野吟子ー」
出典：彩の国の道徳 高学年 『夢にむかって』埼玉県教育委員会

3 主題設定の理由

(1)ねらいとする道徳的価値について

内容項目1-(2)は、「より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。」をねらいとしている。小中学校接続期には、大きな環境の変化や思うようにいかない現実にあふれることがある。しかし、勇気と希望をもつことができれば、それらの壁を快活に乗り越えることができ、自身の成長の糧になるのである。そのためには、計画的に努力目標を立てたり、くじけずに希望と勇気をもって理想に向かって着実に前進していったりする強い意志と実行力を育てることが求められる。将来にわたって繰り返される、大きな生活環境の変化や思い通りにならない局面を乗り越えるためのしなやかな心を養いたい。

(2)児童の実態

本学級の児童は、学級や学年といった集団に共通する課題に対しては、前向きに努力しながら乗り越えることができている。運動会の集団演技や音楽祭では、共有する大きな目標を達成するために個人の目標を立て、自主的に努力を重ねて達成してきた。ほとんどの児童が一つの目標に向かって努力できたのは、人間関係が良好であり、励まし合いながら協力的に努力を重ねることができたことが一因と考える。しかし、周囲からの干渉を受けにくい個人の課題に対しては、目を背けている児童もいる。また、困難にあふれることを避けるために、目標設定が予め低くなされている児童や、目標達成に向けて努力している途上で投げ出してしまう児童もいる。中学校に進学すれば新たな集団を形成することになり、その中には十分に支え合える仲間がいるとは限らない。また、いつも支えられるだけではなく、時には大切な仲間を支えていかなければならないことを考えると、個人の課題にこそ果敢に挑戦し、乗り越えていく力を身につける必要がある。

「夢や目標についてのアンケート」の実施結果を見ると、88%の児童が夢や希望をもっており、77%の児童が現在夢中になって努力していることがあることから、多くの児童が、将来に対して希望を持って努力することの意味や大切さを感じているものと考えられる。しかし、実際には、設定した目標に対して最後までやり遂げることができない児童は多数おり、課題を乗り越えた先にある充実感や達成感を感じた経験が乏しいことも考えられる。

そこで、日常的に経験しているであろう、苦しい時にこそもうひと踏ん張りして、困難を乗り越える力を身につけさせたい。また、希望を絶やさずに毎日の小さな努力を積み重ねることで得られた充実感に喜びを感じながら、前向きに生きていけるよう指導したい。

(3) 資料について

自己の生き方を模索し始めるこの段階の児童は、何事にもくじけないで生きていく姿に憧れを抱いたり、歴史上の先人や信頼できる大人の生き方の中にその姿を見つけたりして、大いに刺激を受ける時期である。本資料は、女性が医師になるという、当時まだ誰も成し得なかったことを不屈の精神で乗り越えて実現した、埼玉県の人、荻野吟子を資料としている。

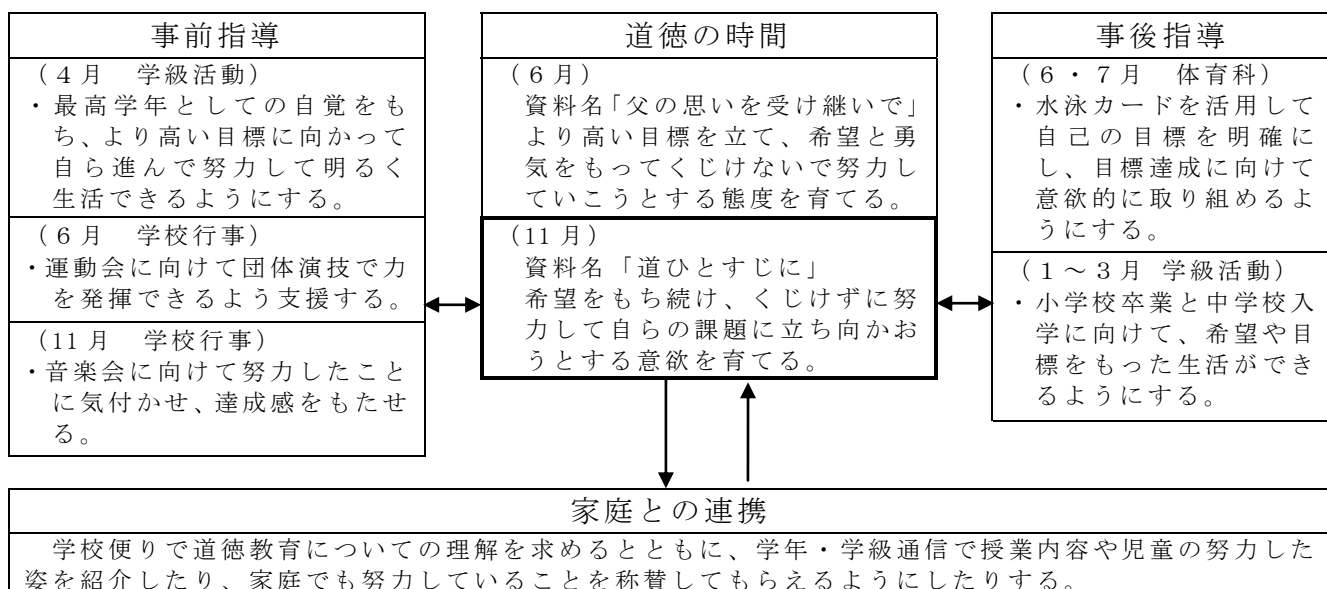
吟子は、現在の熊谷市に名主の五女として生まれた。若くして病気になり、4年間の入院生活を送った時の経験から、女性医師がいなくて嫌な思いをしている同じ境遇の女性達を救いたいという強い思いから、19歳の時に医師になることを決意する。始めに、当時は女性が医師になる前例が無く、周囲からは猛反対されながらも自らの信念を貫こうとする吟子の強い意志に共感させたい。

次に、女性であるために医学校への入学を断られてしまったり、開業試験を受けさせてもらえずに医師を目指す道が閉ざされたりする現実にあつたときの吟子の葛藤する気持ちについて話し合わせ、ねらいとする価値に迫りたい。国の制度という大きな壁にはばまれ、女性が医師を目指す道が閉ざされている現実にあつたときの吟子の葛藤する気持ちについて話し合わせたい。

そして、ひたむきな努力により試験に合格し、公認医師となった吟子の半生を振り返りながら、困難を乗り越えた時の達成感を共感的にとらえさせたい。また、女性を救うという本来の目的に向けて、より高い目標を掲げて引き続き努力していこうと情熱を燃やしている気持ちについても気付かせたい。

最後に、62歳で亡くなるまでの吟子の生き方について考えをふくらませ、児童一人一人の心に、一つのことに向かって夢や希望をもつことや努力し続けることの大切さを感じさせたい。

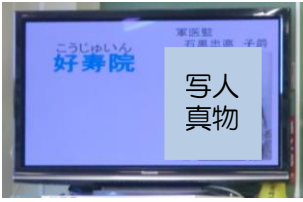
4 他の教育活動との関連



5 本時のねらい

希望をもち続け、くじけずに努力して自らの課題に立ち向かおうとする意欲を育てる。

6 学習指導過程

段階	学習活動と主な発問	予想される児童の反応	・指導上の留意点☆評価の観点
導入 (5分)	1 アンケートの結果から、夢や希望について考える。 ・夢や目標があるクラスメイトの割合は。(ある・なんとなくある 88%) ・夢中になって努力しているクラスメイトの割合は。(ある・なんとなくある 77%) 	1-(2)に関する学級の実態を把握するためのアンケート ・だれにでも目標くらいあるのではないかな。 ・将来のことはわからないから、あまり考えていないのではないかな。 ・職業以外にも「夢」はあるのではないかな。 職業としての夢や長期的な目標だけでなく、目の前の課題を乗り越えるための短期的な目標があることに気づかせる。 また、小さな努力を重ねて課題を克服する力が、中1ギャップの軽減につながることを意識する。	・「夢や目標についてのアンケート」結果をグラフで示し、ねらいとする価値への方向付けを行う。 ・少数意見である「夢や目標がない」と回答した児童の意見を聞き、将来に悩む気持ちに共感させる。 ・目標が必ずしも職業に結びつかないことに気付かせる。 ・夢や目標をもっていることと努力することが結びついていないことに気付かせる。 ☆本時の内容と自己との関わりに気付いている。
展開	2 荻野吟子の人物像や条件・状況を知り、「道ひとすじに」を聞く。  3 日本初の公認女性医師荻野吟子の生き方について話し合う。 (1) 周囲に反対されながらも、吟子はどのような思いで医師になるための勉強に励んだのか。	登場人物（主人公）：荻野吟子（肖像画を掲示） 条件・状況 江戸時代末期（嘉永4）に、現在の埼玉県熊谷市に生まれた。若くして病に苦しみ4年間の入院生活を送ったが、その時代に女性医師はおらず、嫌な思いをした。19才の吟子は、同じような経験をしている女性を救いたいと医師になる決意をする。 ・同じ苦しみをもった女性を救いたい。 ・人一倍の努力をして必ず医者になろう。 ・夢を必ず実現させよう。 ・誰にも文句を言われなくらいの成績を収めよう。	・周囲に反対されながらも信念を貫く吟子の強い意志を感じ取らせる。 強い信念と希望を持ち、目標に向けて努力する生き方にふれる。

展 開 (37分)	(2) 医学校を卒業してからも、女性であることを理由に開業試験を受けさせてもらえなかった吟子は、どのような気持ちであったか。 困難に直面して葛藤する主人公の生き方にふれながら、課題を乗り越えようとする意欲をもたせる。 本来の目的を見失わずに、目標をステップアップさせていく生き方のよさにきづく。 (3) 開業試験に合格し、日本初の公認女性医師になった吟子はどのような思いであったか。  4 本時の学習から自己の生き方を見つめる。 (ワークシートに、本資料と自己との関わりを書かせる)	・ここまでやってきたのに悔しい。 ・今までの努力を無駄にしたくない。 ・なぜ女性というだけで受けられないのだ。 ・もう医師にはなれないのか。 ・なにか別の方法はないか。 ・別の道で女性を救おう。 ・試験を受けさせてもらえるまで勉強を続けよう。 ・いつか認めてもらえるかもしれない。 ・国の制度だからしかたがない。あきらめよう。 ・苦しむ女性を見捨てることはできない。 ・自分で決めたことだから、悔いなくやり抜きたい。 ・本当に大変なのはこれから。 ・これから一人でも多くの女性を救いたい。 ・真剣にやってきたことはだれかが分かってくれる。 ・同じ道を選ぶ人がいつか現れるはず。 ・多くの女性を救うために、これまで以上に努力した。 ・医師になってからも偏見はあったが、希望を持ち続けて努力した。 ・できないことを人のせいにならずにやり抜くこと。 ・大きな壁にぶつかっても努力をやめない粘り強さ。 ・前例がなくても切り開くことができる信じ続ける心の強さ。	・努力してもかなわない現状に苦悩している吟子の心の葛藤について深く考えさせる。 ・多様な考え（立場・価値観）があつてよいことを確認する。 ☆自分の考えを他者に伝えながら、他者の考えを受け止めようとしている。 主人公の葛藤についての話し合いを通して互いの価値観を受容させ、信頼し合える人間関係を形成する。  ・希望を絶やさず努力してきたことで報われた時の達成感を、共感的にとらえさせる。 ・真の目的に向けてさらなる希望を抱いている吟子の生き方に気付かせる。 ・これまでの吟子の生き方を振り返りながら、その後の吟子の生き方を考えさせる。 自己の生き方と結びつけて振り返らせることで、道徳的实践意欲を高める。 ・アンケート項目を振り返らせることで、実際の自分の生き方ともむすびつけられるようにする。 ☆荻野吟子の生き方をこれからの自分の生き方とむすびつけて考えている。
終 末 (3分)	5 教師の説話を聞く。 ・中学生の時、成績が落ちて苦勞し、たくさん努力した経験	その他の終末の例として、中学生からのビデオメッセージ、中学校校長による説話、インタビューによる説話の紹介等が考えられる。	・偉業を成し遂げた人物も自分達も、努力している段階では同じ可能性をもった一人の人間であることを知らせる。

道ひとすじに
ー日本最初の公認女性医師 荻野吟子

荻野吟子
肖像画

・埼玉県熊谷市生まれ
・若くして四年間の入院生活
・十九才で医師になる決意

同じ苦しみをもった女生を救はたい！

19才 周囲に反対されながら猛勉強する吟子

・同じ苦しみをもった女性を救いたい
・人一倍努力して必ず医師になろう
・誰にも文句を言われないくらい努力しよう

28才 開業試験を受けさせてもらえないとき

・努力を無駄にしたいくない
・もう医者にはなれないのか
・なにかよい方法はないか
・いつか認めてもらえるかもしれない
・国の制度だから仕方がない。あきらめよう
・別の道で女性を救おう
・自分で決めたことだから悔いなくやりたい
・試験が受けられるまで努力し続けよう
・苦しむ女性を見捨てることはできない

34才 日本で最初の女性医師になって

・真剣にやっていたことは誰かがわかってくれる
・本当に大変なのはこれからだ
・同じ道を選ぶ人が現れるはず

62才 希望を持ち続ける力
小さな努力を続ける

児童の振り返り

◎自分とむすびつけて考えたこと
僕はJAXAへ行くと
いう夢があります。今の
は、もちろん難しいと思
うけど、あきらめずに何回
も挑戦して努力をしてい
れば必ず報われると思
いました。まずは、目の前
の二つ二つに集中してい
います。

◎自分とむすびつけて考えたこと
ぼくは、めんどくさくて、やる
べきことをやらない時があり
ます。でも、吟子さんは、あきら
めず、努力をしていたので、ず
ごいと思いましたが、こんなこと
でも、あきらめずに努力を
続けられ、必ず結果はついて
くるので、あきらめず、努力
していききたいと思いました。

◎自分とむすびつけて考えたこと
私は、あきらめず、努力し
たところを見習いたいと思
いました。
反対されながらも、努力し
ていくような強いところは
参こうにしたいです。

◎自分とむすびつけて考えたこと
あきらめずに努力する
というのは、どれにもあては
まることだから、夢を叶
えたいなら努力すること
が大切なんだと改めて思
いました。だから夢をあき
らめずに努力したいと思
いました。